

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年05月10日

計画の名称	愛荘町における良好な水環境の形成（その2）												
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	愛荘町												
計画の目標	愛荘町における下水道面整備事業の早期完了を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	354	A	354	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	・現在の下水道処理人口普及率を99.1%（H27）から100%（H32）に増加させる。 平成元年から着手し、町全体を琵琶湖流域下水道の関連公共下水道事業として普及推進を図ってきているところであるが、未整備地区の早期完了を目指し整備していく。 。 愛荘町の下水道処理区域人口（人）/愛荘町の行政人口：20,221（人）	99%	99%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H28	H29	H30	H31	R02					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	愛荘町	直接	愛荘町	管渠(汚水)	新設	東北部処理区関連 汚水管の整備	汚水管 400,300,250,200,150 L=1.6km	愛荘町						342		-		
	A07-002	下水道	一般	愛荘町	直接	愛荘町	管渠(汚水)	新設	効率的な施設設計の見直し	施設計画の見直し	愛荘町						12		-		
												小計						354			
												合計							354		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
愛荘町において、目標の達成状況と指標の達成状況の確認を行った	令和3年12月
	公表の方法
	愛荘町ホームページにて公表する
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	幹線および支線の污水管の整備は進んでいる。一部区間において計画どおりに管渠の整備が出来なかったため、目標数値である下水道処理人口普及率に達しなかった
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
下水道未整備箇所の整備を行い、下水道人口の普及率を向上させる	

